

1 単 元 情報を活用しよう

2 指導計画 (15 時間完了)

- (1) 情報の集め方について知ろう・・・1時間
- (2) 発表の仕方を知ろう・・・1時間
- (3) 実際に情報を集めてみよう・・・2時間
- (4) 集めた情報をまとめてみよう・・・6時間
- (5) まとめた情報を発表しよう・・・2時間 (本時2 / 2時)
- (6) 発表を振り返ろう・・・2時間
- (7) 携帯電話について知ろう・・・1時間

4 本時の指導

(1) 目 標

- 自分たちの集めた情報を分かりやすく発表することができる。

(2) 情報教育に沿ったねらい

- 電子黒板を活用し、写真を拡大したり、資料に書き込みをしたりして、自分が伝えたい内容を分かりやすく伝えることができる。

(3) 準 備

教師：コンピュータ、プロジェクタ、ホワイトボード、電子黒板、プレゼテーション資料、ビデオデッキ

児童：発表原稿、資料等

(4) 指導過程

時間配分	学 習 活 動	指導上の留意点	評価の観点と方法
5分	1 本時のめあてを知り、発表の時に気を付けることを確認する。	○ 自分たちが集めてきた情報を分かりやすく発表することが目的であることを確認する。	○ 分かりやすい発表になるように、写真を拡大したり、資料に書き込みをしたりすることができるか発表の様子からつかむ。
35分	2 3つのグループの発表 電子黒板を活用した発表を聞く。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <グループ1> 給食の残りはどこに行くのか？ <グループ2> 学校の校訓について <グループ3> 学校で働く人たちについて </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 分かりやすい発表を行うために大切なことは何か確認する。 ○ 振り返りの時間に必要となるビデオを設置し、撮影する。 ○ 3つのグループがそれぞれ調べてきたことを基に発表させる。 ○ 子どもが操作を行い、電子黒板の設定を行うので、ずれがないかを確認する。ずれがあった場合には、再度挑戦させる。 ○ 電子黒板を活用するときには操作手順がわからなくなる子どもに対して、アドバイスする。 	

5分	3 発表後の感想を聞き、次時の確認をする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表を聞く側もただ聞くだけでなく質問をしたり，意見を述べたりしてよいことを確認する。 ○ 次の時間は，自分たちの発表の様子を撮影したビデオを基に振り返り活動を行うことを伝える。 	
----	-----------------------	---	--

5 実践の様子

(1) 本時のめあてを知り，発表の時に気を付けることを確認する場面

ここでは、「自分たちの集めた情報を分かりやすく発表する。」ことを目標においていることを確認した。分かりやすく発表するために必要な事は何かを確認した。子どもたちは，本単元の2時間目で学習した「発表の仕方を知ろう」の部分で押さえた，発表の注意点について思い出し，それぞれの注意点を口頭で確認した。

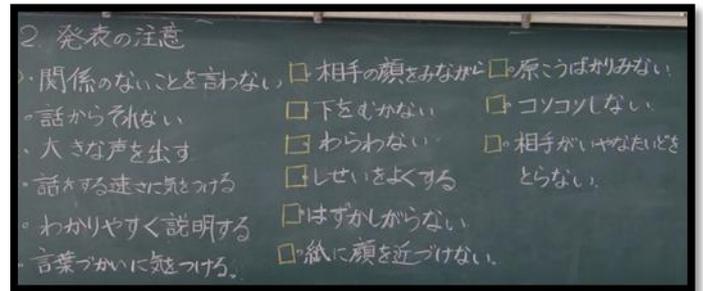


写真1 子どもたちから出た発表の注意点

<写真1>

(2) 3つのグループの発表（電子黒板の発表を聞く）場面

ここでは，3つのグループがそれぞれ集めてきた情報を基にまとめたものを発表した。3つのグループの中で2つは動画も取り込んだ発表となった。まずは，最初に発表するグループが電子黒板の設定からはじめた。

発表中は，写真で強調したい部分を拡大したり，テキストを丸で囲んだりして電子黒板を上手に使いながら発表が進められた。また，グラフを提示したグループでは，棒グラフの数値を大きく書き込みながら発表を行うことができた。<写真2>

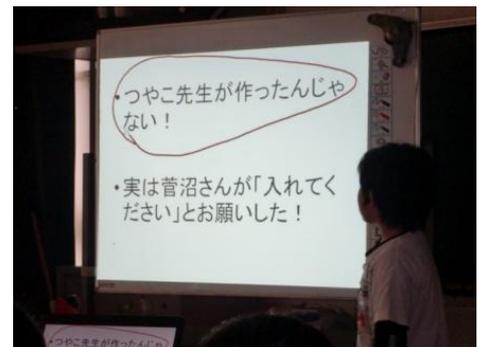


写真2 テキストを囲む子ども

子どもたちは自分たちの集めた情報を分かりやすく伝えるために多くの工夫を取り入れながら発表をすることができた。

その結果，発表を聞く子どもたちは，真剣に聞く姿が見られた。また，発表者の質問に答えたり，発表後に認め合う姿が見られたりした。<写真3>

(3) 発表後の感想を聞き，次時の確認する場面

子どもたちは，発表を見て，様々な意見を出した。「写真で気になるところを大きくしてくれたから見やすかった。」「グラフに数字を大きく書いてくれたから分かりやすかった。」といった意見が聞かれた。

多くの発表者は「自分たちの発表をしっかりと聞いてもらえて嬉しかった。」という感想を残した。しかし，中には，「もう少し，機器をしっかりと使えるようになれば，より分かりやすく伝えることができるようになると思う。」という感想を残した子もいた。



写真3 発表に引き込まれる子ども

6 成果と課題

- 自分たちの集めた情報を基に順序よくまとめ、発表資料を作成することができた。
- 写真やテキストで強調したいところを拡大したり、書き込んだりすることで発表がより分かりやすくなった。
- 動画で撮影した資料を多く盛り込んでしまったグループがあり、発表時間が長くなった。